

第11回研究報告討論会

米国のエネルギー情勢と政策動向 国際エネルギー市場への影響

コメント

(国際エネルギー市場への影響について)

2005年9月7日(火)

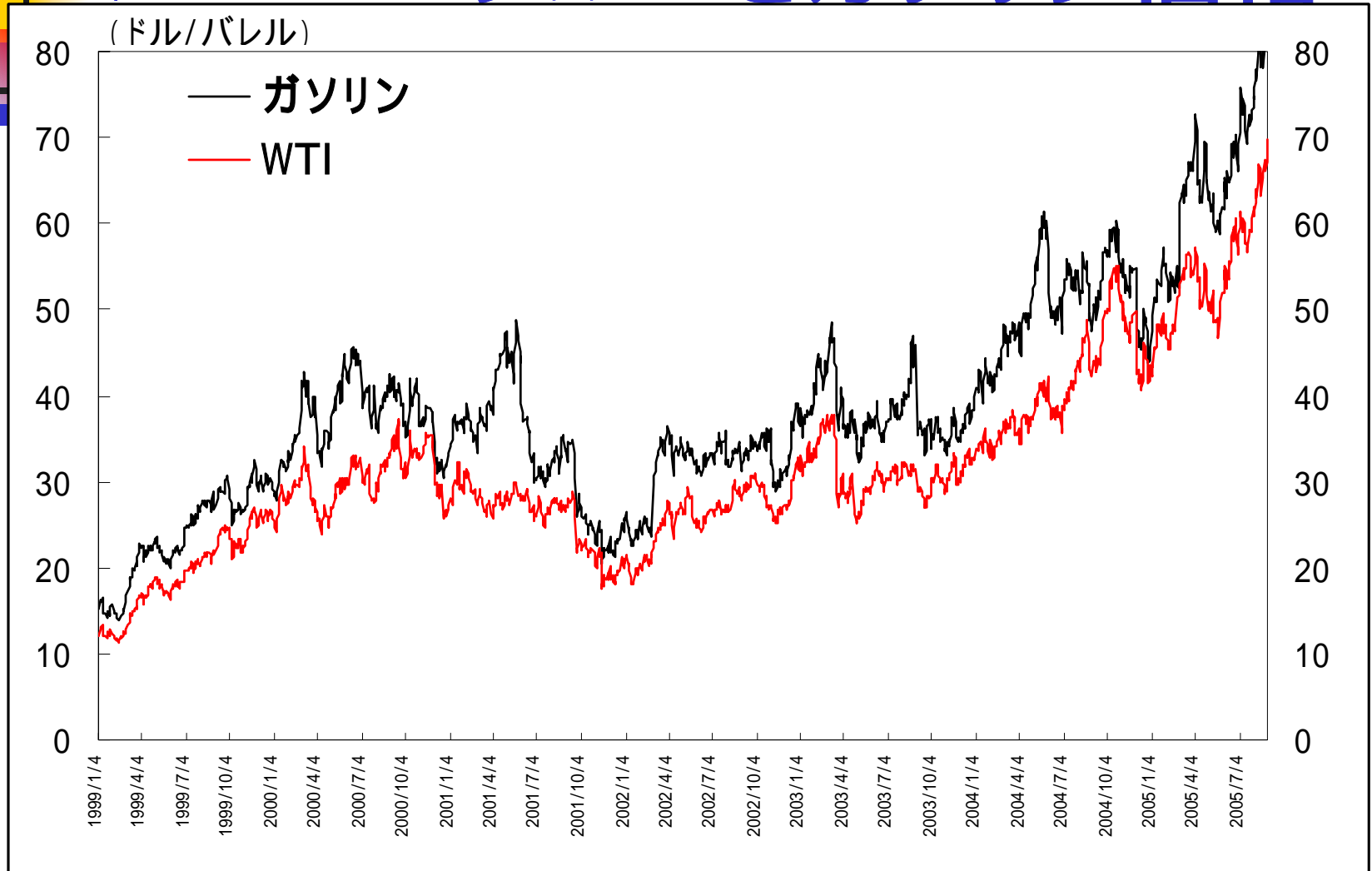
(財)日本エネルギー経済研究所
総合戦略ユニット 研究理事 小山 堅



コメントの内容

- 原油価格高騰における「米国ファクター」
- 米国の取り組みは問題を解決するか
- 注目集める米国の天然ガス需給問題とLNG計画
- 米国市場の帰趨による国際LNG市場への影響

連動して高騰する NYMEXのWTIとガソリン価格

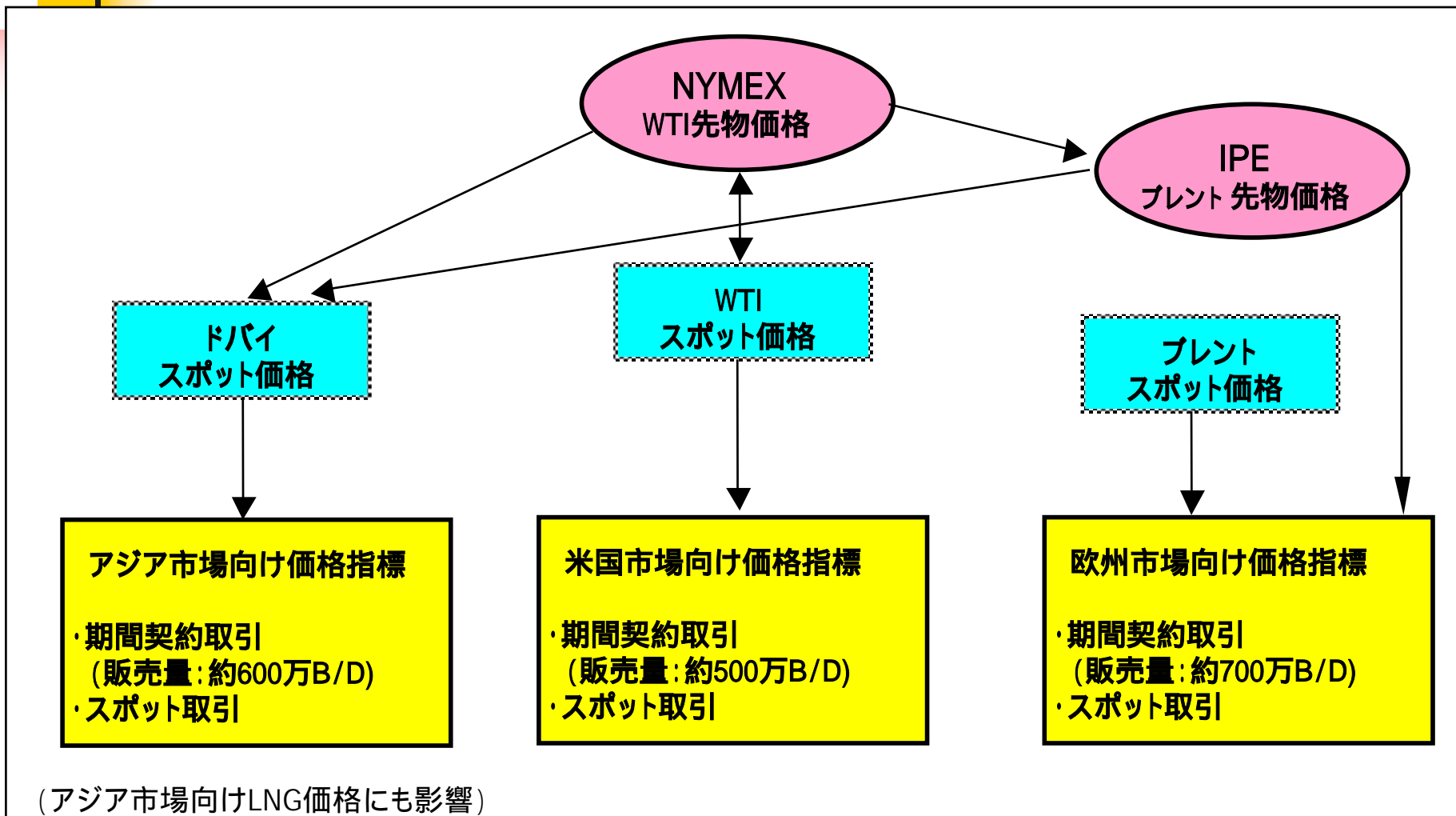


(出所) NYMEX資料等より筆者作成

逼迫する米国ガソリン需給とその影響

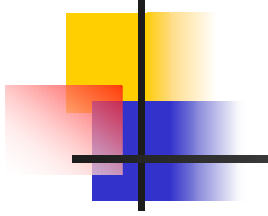
- **世界最大の米国市場で堅調に増加するガソリン需要**
 - 好調な国内経済、普及するSUV(Sport Utility Vehicles)
 - 高まるドライブ需要とガソリンシフト
- **ガソリン供給のボトルネック**
 - ほぼフル稼働状況にある米国精製設備
 - より厳しいガソリン品質基準の導入
 - 州毎に細分化された品質基準
- **残り続ける米国石油下流部門の供給ボトルネック**
 - 原油供給の増加(OPEC増産等)が市場安定化に結びつきにくい構造に
 - 製油所事故、自然災害(ハリケーン)等の度に、ガソリン価格、原油価格は高騰へ

世界の原油価格形成の相関関係



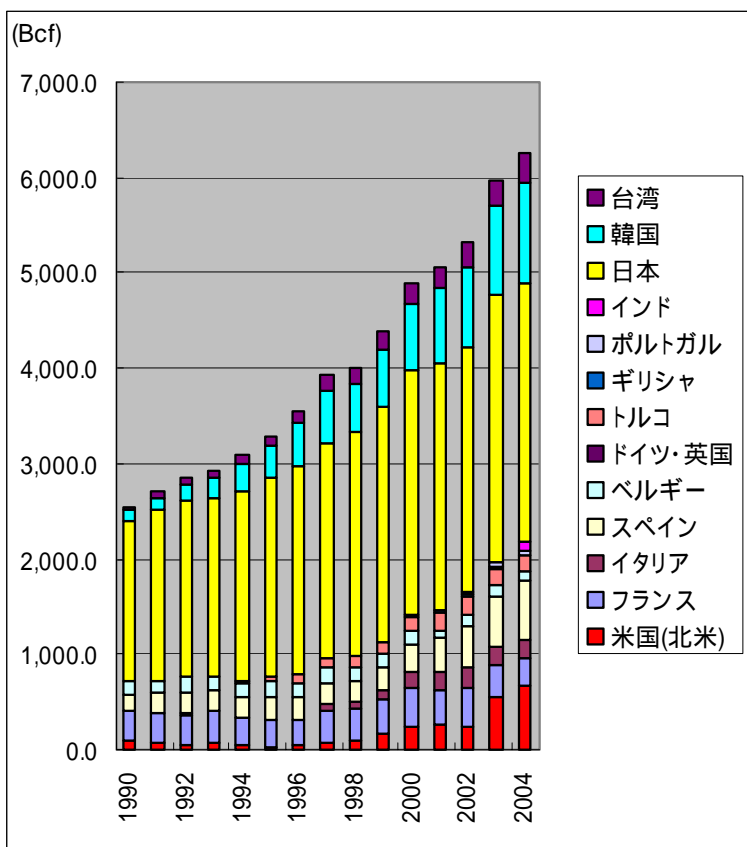
(出所) 筆者作成

米国政府による取り組みとその効果について

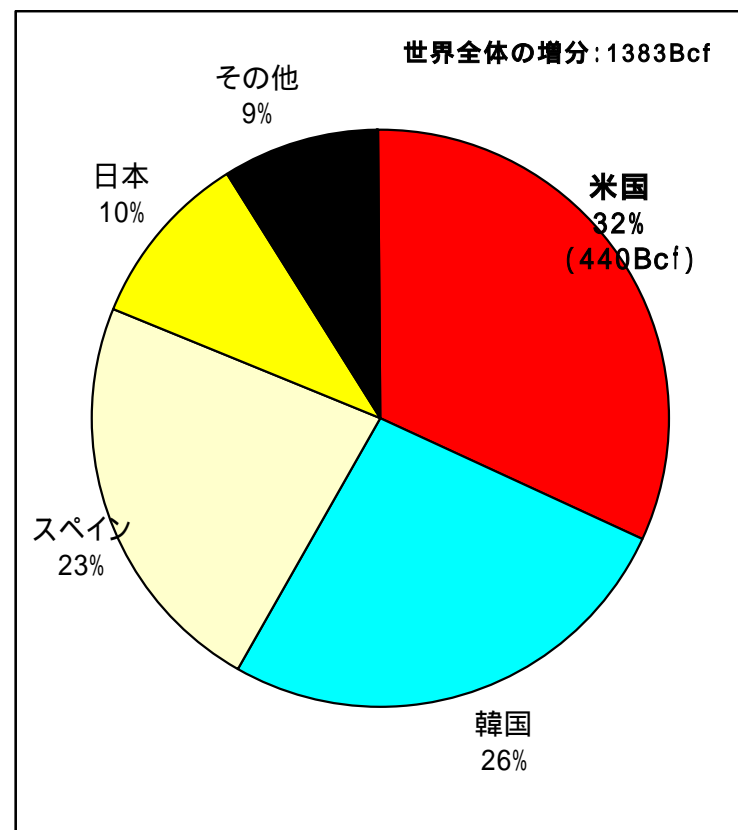
- 
- 精製能力拡張へのインセンティブ
 - プティック燃料問題の悪化防止
 - 戦略備蓄拡張
-
- 基本的には問題解決に向け、プラスの作用
 - しかし、構造的な下流部門ボトルネック問題への短期的・即効的効果は疑問
 - 米国需給問題は国際石油市場の重要な波乱要因として存続し続ける可能性大

大幅に増大する米国LNG輸入

輸入国別のLNG輸入の推移



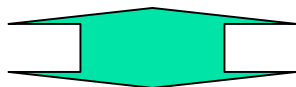
2000-2004年のLNG輸入増分の内訳



(出所) CEDIGAS」より筆者作成

米国LNG輸入計画を巡る不確実性

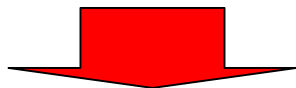
- 高まるLNGへの期待とともに構想される多数のLNG計画



- 天然ガス需給を巡る不確実性
 - 米国エネルギー政策の影響
 - 天然ガス価格高騰による影響
- LNG輸入基地建設を巡る不確実性
 - LNG基地建設にかかわる許認可権限の帰属明確化等による建設促進策が決定したものの、上記不確実性は今後も存続
 - その帰趨次第で米国の実際のLNG輸入量は大きく左右され、米国のガス需給(価格)および国際LNG市場の展開にも多大な影響

米国LNGの帰趨による国際市場への影響

- 国際LNG市場における需要サイドでの最大の成長牽引役
- 供給ポテンシャル(資源量、供給プロジェクト)は十分存在するものの、米国市場の帰趨はLNG市場の市場(需給)環境(あるいはその「市場感」)を左右する要因に
- 米国LNG輸入増大によるLNGフローの変化
 - 北米西海岸でのLNG基地立ち上がりはアジア・太平洋市場でのフローにも影響する可能性
 - スイングサプライヤーとしての役割拡大が注目される中東LNG
- 懐の深い米国ガス市場を背景にしたLNG輸入の増大は、LNGの取引形態やビジネスモデルにも様々な影響を及ぼす可能性



- 国際LNG市場の行方にとっても、米国の動向は極めて重要な不確実性(攪乱)要因に